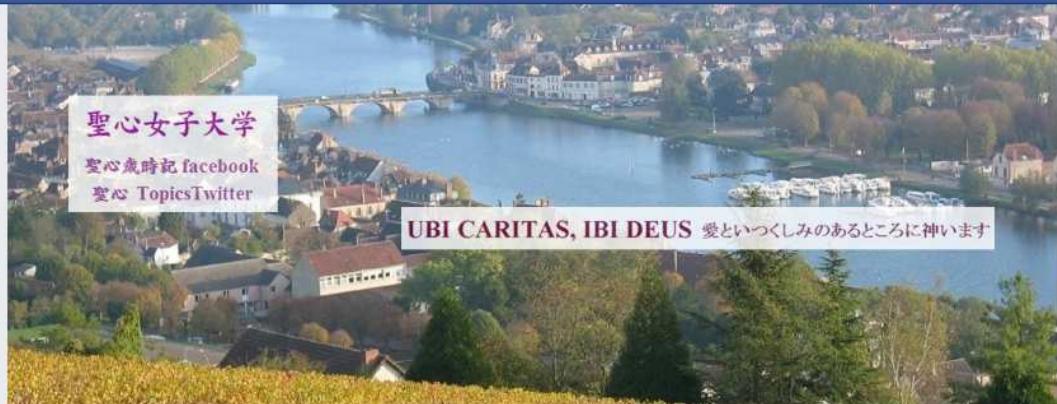


聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム



## 聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね！」済み · 8月13日 · 編集済み ·

シリーズ学生記者が行く－広尾Walking 2016－

広尾商店街からも見える東京タワーの建設が始まる前年の昭和31(1957)年、広尾商店会（当時）にある通り抜けができる洋風な工場跡の建物に、食品を中心として12店舗が集まる「広尾食品デパート」が開業しました。八百屋、魚屋、肉屋、惣菜屋、お茶屋、果物屋、川魚屋、玉子・乾物屋、味噌屋、お菓子屋、雑貨屋、花屋が通路の両側に並び、大勢の地元住民に親しまれ、買い物かごを下げた主婦達で連日賑わっていました。

その広尾食品デパートも建物の老朽化、後継者問題等により平成16(2004)年に半世紀近く（48年）の歴史に幕を下ろしました。その際には、聖心女子大学の絵画クラブなどアート系クラブやサークルのこのデパートにお世話になった学生が中心となり立ち上げた「広尾style研究会」が閉店セレモニーを行い、読売、朝日新聞などが閉店のニュースを報じたそうです。

現在、その場所にはライフスタイルショップArobö（アロボ）があります。勿論、当時の広尾食品デパートの面影はありませんが、今も変わらず活気に溢れています。いつも何気なく歩いている 広尾商店街も日々新しい歴史を刻んでいるのですね。

Arobö は広尾散歩通り MAP ↓ のB-2にあります。

[http://www.u-sacred-heart.ac.jp/images2/map\\_surround.pdf](http://www.u-sacred-heart.ac.jp/images2/map_surround.pdf)

SRS(聖心 Radio Station)部員 石川愛梨(1年)

